

Rich Internet Application 分野

2010年9月13日

先端IT活用推進コンソーシアム 運営委員

PFUソフトウェア 松山 憲和

(いわゆる)RIAを実現するための要素技術(Flash/Flex/Air、Silverlight、Ajaxなど)は安定期を迎えている。



インターネットデバイスなど新しいデバイスの登場

マルチタッチ・インタータフェースなど新しいユーザ操作

コンシューマ向けサービスと企業システムとの大きなギャップ

【ソフトウェアの品質特性モデル】

機能性
(functionality)

信頼性
(reliability)

効率性
(efficiency)

移植性
(portability)

保守性
(maintainability)

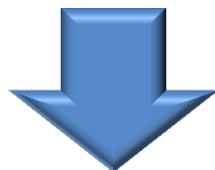
使用性
(usability)

企業システムに対する
ユーザーエクスペリエンス向上への強い要求

高度な機能の実現だけではなく利用者の感性や情動に訴え、新たな利用者経験の提供が求められている。

ITシステムを構築する上で、利用者との接点となるユーザーインターフェースを実現する技術としてRIA 技術が重要

iPhone/iPad やAndroid 端末などの新しいデバイスの企業利用が急速に進んでおり、これらのデバイスの特徴を生かした新しいユーザーインターフェース(マルチタッチ、位置情報の活用)が次々考案されている



企業システムにRIA 技術を有効活用

- ◆ 先進的なユーザーインターフェース事例調査
- ◆ 最新RIA 技術動向と技術習得
- ◆ 新デバイス向けユーザーインターフェース技術調査

最新RIA技術活用動向

- RIA技術活用事例紹介

セミナー

最新RIA技術研究

- HTML5+CSS+JavaScript
- Flash/Flex/Air
- Silverlight

勉強会

- UIパターン勉強会
- 先進UI事例調査

- HTML5アプリ開発勉強会
- Flex/Airアプリ開発勉強会
- Silverlight アプリ開発勉強会



ユーザーエクスペリエンス研究部会 (仮称)

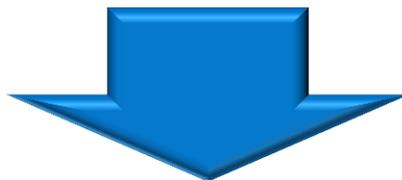
- 新デバイス向けユーザーインターフェース技術調査
- 新しいユーザーインターフェースの検討とプロトタイプ実装

セミナー

- ◆ 最新RIA 技術に関するセミナー
- ◆ 計3回/半年を予定

勉強会

- ◆ 事例研究と技術研究に関する勉強会(F2F集合勉強会)
- ◆ 計6回/年を予定
- ◆ セミナーと勉強会は、平行して実施



ユーザーエクスペリエンス研究部会 (仮称)

- ◆ セミナー/勉強会の状況を見て、活動開始予定。
- ◆ 月次ミーティングでのディスカッション
- ◆ オンラインでの情報交換

**ユーザーエクスペリエンスが今後ますます重要
市場競争力の源泉**

**企業システムでは、まだ十分な理解を得られていない
利用者の我慢の限界**

**アイディアや創造力を発揮して
新しいユーザーエクスペリエンスを
一緒に創出しませんか？**

END